

横浜みどりアップ計画の推進（主な事業の進捗状況）について

横浜みどりアップ計画については、横浜みどり税を財源の一部として積極的に活用し、緑の減少に歯止めをかける取組や、市街地における緑の創出を進めています。

平成 26 年度の事業・取組の進捗状況について報告します。

1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

◆緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

◇緑地保全制度に基づく地区指定による樹林地の保全

〔平成 26 年度事業目標及び進捗状況（別紙 1）- 1 関連〕

土地所有者ができるだけ樹林地を持ち続けられるよう、固定資産税の減免などの優遇措置の適用や維持管理などの負担軽減が可能となる緑地保全制度の指定を進め、樹林地を保全します。

<指定推進状況（11 月末時点）>

平成 26 年度目標 指定面積：100ha

制度名		指定済み		指定手続き中		備考
		地区数	面積	地区数	面積	
【合計】		28.1ha		約 41ha		
内 訳	特別緑地 保全地区	5 地区	8.5ha	7 地区	10.3ha	<u>《指定済み》</u> ①26年7月指定告示 ・小机城址地区<拡大>（港北区） ・上川井町堂谷地区（旭区） ②26年9月指定告示 ・市沢町日向地区（旭区） ・三保町東谷地区（緑区） ・下倉田町地区（戸塚区）
				12地区	約21ha	<u>《指定手続き中》</u> 26年11月都市計画審議会に付議、承認済、12月5日指定告示 ・鉄町富士塚台地区（青葉区） ・恩田町地区（青葉区） ・恩田町九郎治谷地区（青葉区） ・恩田町番匠谷地区（青葉区） ・東寺尾六丁目地区（鶴見区） ・片倉三丁目地区（神奈川区） ・阿久和南一丁目地区（瀬谷区）
	市民の森	新規指定 1地区 既存地区 の指定拡 大8地区	4.2ha	—	—	<u>《事業推進中》</u> ・27年1月都市計画審議会に向け、 11月25日から12月9日まで縦覧 <u>《指定済み》</u> ・新規指定 （仮称）富岡東三丁目地区（金沢区） ・既存地区の指定拡大

制度名		指定済み		指定手続き中		備考
		地区数	面積	地区数	面積	
内訳	緑地保存地区	契約件数 14契約	5.3ha	契約予定 約10契約	約5ha	《指定済み》 ・26年8月契約 《指定手続き中》 ・26年12月下旬契約予定
	源流の森保存地区	契約件数 17契約	9.6ha	契約予定 約10契約	約5ha	《指定済み》 ・26年8月契約 《指定手続き中》 ・26年12月下旬契約予定
	寄附受納等	4地区	0.5ha	—	—	

◇土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

〔平成26年度事業目標及び進捗状況(別紙1)-1 関連〕

特別緑地保全地区の指定地等で、所有者に不測の事態等が発生し、市へ土地の買い入れ申し出があった場合に、市が買取りに対応します。

<買取り状況(11月末時点で契約済みの集計)>

平成26年度 買取り対応予定面積: 約18.4ha

制度名	地区名	区名
【合計】	13地区 約3.9 ha	
特別緑地保全地区	獅子ヶ谷・師岡地区	鶴見区
	菅田町出戸谷地区	神奈川区
	恩田東部地区	青葉区
	寺家地区	青葉区
	市沢町地区	旭区
	池辺町滝ヶ谷戸地区	都筑区
	池辺町八所谷戸地区	都筑区
	飯島町地区	栄区
市民の森等	獅子ヶ谷市民の森	鶴見区
	東寺尾ふれあいの樹林	鶴見区
	(仮称) 篠原町地区	港北区
	新治市民の森	緑区
	(仮称) 新橋市民の森	泉区

2 市民が身近に農を感じる場をつくる

◆様々なニーズに合わせた農園の開設

◇市民農園の開設支援〔別紙1〕-14 関連〕

農家から指導を受けることができ、農作業の経験がない人でも栽培から収穫までを楽しめる農園や、利用者が自由に農作業を楽しめる農園など、土地所有者などが農園を開設するための支援を行います。

(11月末時点)		平成26年度目標 開設支援面積：1.2ha	
区名	箇所数	面積	
【合計】	12か所	約1.4ha	
神奈川区	1か所	0.13ha	
保土ヶ谷区	1か所	0.15ha	
旭区	1か所	0.05ha	
港北区	2か所	0.3ha	
緑区	1か所	0.05ha	
青葉区	3か所	0.24ha	
戸塚区	2か所	0.3ha	
泉区	1か所	0.17ha	

3 市民が実感できる緑をつくる

◆地域緑のまちづくり〔別紙1〕-26 関連〕

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、計画を実現していくための取組を、市民との協働で進めています。

計画に基づく地域緑化を16地区で取り組んでいます。また、26年度から新規に取り組む地区を選考しています。

(11月末時点)		平成26年度目標 地域緑化推進地区：22地区	
地区名	区名	地区名	区名
生麦新子安	鶴見区/神奈川区	錦が丘	港北区
山手	中区	末広	鶴見区
馬車道	中区	平楽	南区
白根台第九	旭区	みなとみらい21 新港	中区
上白根国際	旭区	牛久保西	都筑区
名瀬たかの台	戸塚区	北寺尾	鶴見区
上飯田	泉区	みなとみらい21 横浜駅東口・中央	西区
みなとみらい21 中央	西区	湘南桂台	栄区
地区数の合計 16地区			

4 効果的な広報の展開

◆計画の周知や実績報告〔(別紙1) -29 関連〕

26年度からの「横浜みどりアップ計画」では、市民の皆様のご理解とご協力を得ながら取組を推進するため、広報を重要な取組に位置づけ、取組の内容や実績について、様々な媒体・手法を用いて効果的にお知らせし、理解を深めていただくとともに、緑に関わる活動に参加するきっかけとなる機会を提供しています。

財政局と連携し、区役所の協力も得ながら、一体的な広報を実施しています。

(1) 主な取組(11月末実績)

ア 広報誌等

○広報よこはま

- ・5月号特集ページ 横浜みどりアップ計画(計画期間：平成26-30年度)の概要
- ・9月号特集ページ 新規・拡充施策(平成21-25年度)の実績、平成26年度の推進状況、10・11月のみどりアップ月間など

○5か年実績リーフレットを14万部作成し、全戸回覧・公共施設等での配付を行い、計画概要や事業実績を周知

イ イベント

○「環境行動フェスタ」ステージの大画面を使用して、横浜の緑の環境や市内産農産物を紹介

○「農と緑のふれあい祭り」パネルやクイズによる計画PR、収穫体験、地産地消の紹介、クラフト教室

○「よこはま食と農の祭典」横浜の農の紹介・野菜の直売、地産地消の取組のPR

○「よこはま森の楽校」市内大学の学生が企画・運営した自然教室やみなとみらい21地区でのみどりに親しむワークショップ

○各区区民まつりでの計画のPR、クラフト教室

○森や公園を使ったウォーキングイベント など



【写真】「農と緑のふれあい祭り」の様子

ウ その他

○みどりアップ月間に合わせて、パートラッピングバス・車内ポスターなど交通広告を実施し、計画やみどりアップ月間をPR

○市庁舎など公共施設等での横断幕によるPR

○市のホームページでの計画内容・実績などの公表、twitter やメールマガジンでのイベント情報の提供



【写真】パートラッピングバス

(2) 今後の主な取組予定

○横浜みどりアップ計画やみどり税についての市民の認知度の調査

<12月実施、1月以降集計・分析 予定>

○特別緑地保全地区等の保全実績を地図と重ねてホームページで公表

<27年度公表に向けて作成中>


5 横浜みどりアップ計画市民推進会議

26年度からの「横浜みどりアップ計画」についても、市民推進会議を継続して設置し、引き続き施策・事業の評価、提案等を行っていくこととし、公募市民5名を含む16名の委員で活動を始めました。

<開催概要>

会議・活動	主な内容
第20回市民推進会議 (7月9日)	・26年度事業目標について ・新たな市民推進会議の進め方について
第12回調査部会 (9月9日)	・戸塚区の水田、樹林、民間保育園の芝生化を調査
第13回調査部会 (10月1日)	・旭区の樹林、青葉区の水田及び地産地消、西区及び中区の緑化を調査
広報誌の発行 (11月)	・広報誌「みどりアップQ」の第1号を公共施設等(約600箇所)で配布

横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）
平成 26 年度事業目標及び進捗状況〔11 月末時点〕

 **取組の柱 1：市民とともに次世代につなぐ森を育む**

施策方針/ 事業・取組	平成 26 年度 事業目標 【5 か年の目標】	進捗状況 (11 月末時点)	平成 26 年度事業費 [百万円]	
			総額	横浜 みどり税 充当額
施策 1：樹林地の確実な保全の推進				
①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取事業				
1	緑地保全制度による指定の拡大・市による買取 ※買取見込面積：18.4ha 【買取想定面積：108ha】	<ul style="list-style-type: none"> 新規指定面積：28.1ha 買取面積：3.9ha 	5,984	(602)
施策 2：良好な森を育成する取組の推進				
②生物多様性・安全性に配慮した森づくり事業				
2	森づくりガイドライン等を活用した森の育成 ・保全管理計画の策定： 樹林地：3か所 【樹林地：15か所】 公園：2か所 【公園：10か所】	<ul style="list-style-type: none"> (樹林地) ・追分市民の森、飯島町特別緑地保全地区、舞岡ふるさとの森等で維持管理作業を実施 (公園) ・鴨池公園ほか 11 公園で実施 (樹林地) 3 か所で策定中 (公園) 3公園で策定中 	739	(580)
3	指定された樹林地における維持管理の支援	<ul style="list-style-type: none"> 樹林地維持管理助成：130 件 【650 件】 	助成金交付受付：113 件	
4	生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 法面の整備：2か所 【10 か所】 	<ul style="list-style-type: none"> 施工中：1 か所 測量中：1 か所 設計中：1 か所 	
5	間伐材の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> チップターの貸出し：推進 【推進】 	<ul style="list-style-type: none"> チップターの貸出し：6回 	

施策方針/ 事業・取組	平成 26 年度 事業目標 【5 か年の目標】	進捗状況 (11 月末時点)	平成 26 年度事業費 [百万円]		
			総額	横浜 みどり税 充当額	
③森を育む人材の育成事業					
6	森づくりを担う人材 の育成	<ul style="list-style-type: none"> 森づくり活動団体（個人）の育成等：推進【推進】 森づくりボランティアへの情報発信、広報・PRの充実：推進【推進】 	<ul style="list-style-type: none"> 研修を実施（13回） 森づくりボランティア等へニュースレターを発行（2回） 	14	(14)
7	森づくり活動団体への 支援	<ul style="list-style-type: none"> 森づくり活動団体への支援（樹林地）：10 団体【延べ 50 団体】 森づくり活動団体への支援（公園）：10 団体【延べ 50 団体】 	<ul style="list-style-type: none"> （樹林地） 道具類の貸出申請：21 件 助成金申請：1 件 （公園） 道具類の貸出申請：6 件 助成金申請：1 件 アドバイザー派遣申請 1 件 		
施策 3：森と市民とをつなげる取組の推進					
④市民が森に関わるきっかけづくり事業					
8	森の楽しみづくり	<ul style="list-style-type: none"> イベント実施及び広報活動 イベント等の実施：36 回【180 回】 	<ul style="list-style-type: none"> イベント等の実施：56 回 	65	(25)
9	森に関する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成：推進【新規に指定された市民の森等を対象に作成】 ウェルカムセンター（5 館）の運営：推進【推進】 	<ul style="list-style-type: none"> 市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成中：3 地域 ウェルカムセンター（5 館）の運営：推進中 		

 取組の柱2：市民が身近に農を感じる場をつくる

施策方針/ 事業・取組		平成26年度 事業目標 【5か年の目標】	進捗状況 (11月末時点)	平成26年度事業費 [百万円]	
				総額	横浜 みどり税 充当額
施策1：農に親しむ取組の推進					
①良好な農景観の保全事業					
10	水田の保全	<ul style="list-style-type: none"> 水田保全承認面積： 累計 120ha 【125ha (平成30年度末)】 水源確保施設整備： 2か所 【10か所】 	<ul style="list-style-type: none"> 承認予定面積計： 121.3ha 補助金交付決定： 1件（委託設計） 	218	(108)
11	特定農業用施設保全 契約の締結	<ul style="list-style-type: none"> 制度運用 【制度運用】 	<ul style="list-style-type: none"> 契約締結：12件 		
12	農景観を良好に維持 する取組の支援	<ul style="list-style-type: none"> 良好に維持されている 農地の面積：680ha 【680ha (平成30年度末)】 田園景観保全水路整備： 1か所 【5地区】 共同利用設備の整備： 5件 【25件】 	<ul style="list-style-type: none"> 実施承認済 集团的農地保全団体 支援事業： 704.3ha (52団体) 補助金交付決定：3件 (委託設計) 共同利用設備の整備： 2件 		
13	多様な主体による農 地の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> 長期貸付開始農地： 2.0ha (累計 64.3ha) 【80ha (平成30年度末)】 	<ul style="list-style-type: none"> 長期貸付開始農地： 3.5ha (累計 65.8ha) 		
②農とふれあう場づくり事業					
14	様々なニーズに合わ せた農園の開設	<ul style="list-style-type: none"> 収穫体験農園の開設支 援：2.5ha 【12.5ha】 市民農園の開設支援： 1.2ha 【6.0ha】 農園付公園の整備： 3か所 (1.0ha) 【7.3ha】 	<ul style="list-style-type: none"> 収穫体験農園の開設支 援：0.73ha 市民農園の開設支援： 1.3ha 農園付公園の整備： 整備中 3か所 (1.4ha) 	595	(249)

施策方針/ 事業・取組	平成 26 年度 事業目標 【5 か年の目標】	進捗状況 (11 月末時点)	平成 26 年度事業費 [百万円]		
			総額	横浜 みどり税 充当額	
15	市民が農を楽しむ支 援する取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと村・収穫体験 等：14 回 ・恵みの里・農体験教室 等：86 回 【横浜ふるさと村、恵み の里で農体験教室など の実施：500 回】 ・あぐりツアーの開催： 4 回 【20 回】 ・農ある地域づくり協 定：ワークショップ等 開催 【4 件】 ・農体験講座：5 回 【25 回】 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施承認済：12 回 ・実施承認済：81 回 ・あぐりツアー実施： 2 回 ・実施地区 決定：1 地区 調整中：1 地区 ・農体験講座：5 回 		
施策 2：地産地消の推進					
③身近に感じる地産地消の推進事業					
16	地産地消にふれる機 会の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・直売所等の支援： 10 件 【52 件】 ・青空市運営支援： 5 か所 【25 件】 ・緑化用植物の生産・配 布：26,000 本 【125,000 本】 ・情報発信・PR 活動： 推進 【推進】 	<ul style="list-style-type: none"> ・直売所等の支援： 1 件 ・青空市運営支援： 4 か所 ・緑化用植物の生産・配 布：17,916 本 ・はまふうどナビ 33・ 34 号の発行 ・よこはま地産地消イベ ントガイドの発行 	50	(-)
④市民や企業と連携した地産地消の展開事業					
17	地産地消を広げる人 材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・はまふうどコンシェル ジュの活動支援： 20 件 【100 件】 ・フォーラムの開催： 1 回 【5 回】 	<ul style="list-style-type: none"> ・はまふうどコンシェル ジュの活動支援： 10 件 ・フォーラムの開催： 実施に向け調整中 	11	(-)
18	市民や企業等との連 携	<ul style="list-style-type: none"> ・企業等との連携：5 件 【50 件】 ・ビジネス創出支援： 推進 【25 件】 ・学校給食での市内産農 産物の利用促進：推進 【推進】 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業等との連携：5 件 ・ビジネス創出支援： 推進中 ・一斉供給（キャベツ、 約 11t） 小学校、特別支援学校 327 校実施 ・はま菜ちゃん料理コン クール本選実施 (11 月 9 日 (日)) 		



取組の柱 3 : 市民が実感できる緑をつくる

施策方針/ 事業・取組	平成 26 年度 事業目標	進捗状況 (11 月末時点)	平成 26 年度事業費 [百万円]		
			総額	横浜 みどり税 充当額	
施策 1 : 市民が実感できる緑を創出する取組の推進					
①民有地での緑の創出事業					
19	民有地における緑化の助成	・緑化の助成：13 件 【65 件】	・緑化の助成：3 件	62	(49)
20	建築物緑化保全契約の締結	・制度運用 【制度運用】	・制度運用中		
21	名木古木の保存	・推進 【推進】	・推進中		
22	人生記念樹の配布	・苗木の配布： 8,000 本 【40,000 本】	・苗木の配布： 7,751 本		
②公共施設・公有地での緑の創出事業					
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理	・緑の創出：7 か所 【58 か所】 ・創出した緑の維持管理：推進 【推進】	・緑の創出：実施中 ・創出した緑の維持管理：推進中	861	(311)
24	公有地化によるシンポル的な緑の創出	・事業推進：1 か所 【5 箇所】	・用地取得に向けた契約 手続き中：1 か所		
25	いきいきとした街路樹づくり	・18 区で推進 【18 区で推進】	・18 区で推進中		
施策 2 : 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進					
③市民協働による緑のまちづくり事業					
26	地域緑のまちづくり	・地域緑化推進事業： 22 地区 (新規 6 地区、 継続 16 地区) 【46 地区】	・地域緑化推進事業： 16 地区 (新規：選考中、 継続：16 地区)	264	(264)
④子どもを育む空間での緑の創出事業					
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出	・緑の創出：20 か所 【100 か所】 ・芝生等の維持管理：推進 【推進】	・緑の創出：実施中 ・芝生等の維持管理： 推進中	93	(15)
⑤緑や花による魅力・賑わいの創出事業					
28	都心臨海部の緑花による賑わいづくり	・都心臨海部で推進 【都心臨海部で推進】 ・緑花の維持管理：推進 【推進】	・都心臨海部で推進中 ・緑花の維持管理： 推進中	214	(184)



効果的な広報

施策方針/ 事業・取組	平成 26 年度 事業目標	進捗状況 (11 月末時点)	平成 26 年度事業費 [百万円]	
			総額	横浜 みどり税 充当額
①市民の理解広げる広報の展開				
29	<p>計画の周知や実績報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 各戸に届く広報よこはまの特集ページの利用 計画、実績概要の作成、公共施設等への配架 電車など交通広告や各種メディアの活用 市の工事等の現場に統一的な看板等を設置 多くの市民の目にふれる公共施設などで横断幕等による PR 市民認知度の調査 <p>【推進】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 広報よこはま5月号で新たな計画の特集ページを掲載、9月号で実績や10・11月のイベント等の特集ページを掲載 引き続き新たな計画の概要リーフレットを配布するとともに、6月に平成21~25年度の5か年実績概要リーフレットを作成・回覧・公共施設等へ配架 市営交通においてパートラッピングバスや地下鉄の車内ポスター・駅ホームドアなどの広告を実施するとともに、相鉄・京急などの市内鉄道での車内ポスター・駅貼りポスターによる PR 市の工事等の現場での統一的な看板等設置を実施 引き続き市庁舎に横断幕を掲出するとともに、新たに動物園や水再生センター等に横断幕を掲出 市民認知度について、12月に調査、年度内に分析等を実施できるよう準備を進めている 	18	(-)

横浜みどりアップ計画[計画期間:平成26-30年度]の広報取組状況の詳細

平成26年度の広報展開(数値は平成26年度実績) *11月までは実績、12月以降は見込み。

別紙2

実施主体	4月～6月	7月～9月	10月～11月	12～3月(見込み)
環境創造局・ 財政局	<ul style="list-style-type: none"> 市連合町内会・区連合町内会で5か年の実績及びその評価を説明 成果概要リーフレット自治会・町内会回覧(約11万部) 	<ul style="list-style-type: none"> 交通広告(市営バスパートナーラッピング:9月～) 	<ul style="list-style-type: none"> 交通広告を活用した「みどりアップ月間」や計画の取組内容の広報(市営バス、市営地下鉄、京急線、相鉄線、みなとみらい線、シーサイドライン) 	<ul style="list-style-type: none"> 横浜みどりアップ計画(計画期間:平成26-30年度)認知度調査
環境創造局・ 財政局	<ul style="list-style-type: none"> 広報よこはま市版5月号(記事掲載:約156万部) 成果概要リーフレット配架(区役所や市内518か所のPRボックス等) はまふうどナビ33号 	<ul style="list-style-type: none"> 事業報告書「5か年(平成21年度～平成25年度)の事業・取組の評価」発行(区役所等に配架) 広報よこはま市版9月号(記事掲載:約156万部) 区別実績パネル配布(18区) はまふうどナビ34号 地産地消ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> 広報よこはま10月号(食と農の祭典)、広報よこはま拾い読み みどりアップ月間チラシ配布(2,000枚) みどりアップ月間ポスター掲出(約350枚) 	<ul style="list-style-type: none"> はまふうどナビ35号 はまふうどナビ36号 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">森に関わるきっかけづくり</p> <p>間伐材を活用したクラフト教室やウォーキングイベントなど、森への関心を高めるイベントの実施を通じて、計画及び横浜みどり税の周知に取り組みました。</p>  </div>
環境創造局	<ul style="list-style-type: none"> 森の楽しみづくり(自然体験など)(6月までに3回、延べ178人) 人生記念樹配布(18区、3158人) 森を育む人材の育成事業(これも覚えよう!30種春の山の草:2回、41人) 家族で学ぶ農体験講座(6月までに1回) 花と緑の春のフェア(イベント来場者数:約40万人) 環境行動フェスタ(約2,000人) 花の品評会(800人) 	<ul style="list-style-type: none"> 森の楽しみづくり(自然体験など)(9月までに7回、延べ301人) 森の中のプレイパーク(9月までに5回、延べ99人) 間伐材を使ったクラフト教室(9月までに6回、延べ637人) 親子で体験 日産スタジアムの芝生(147名) 森を育む人材の育成事業(これも覚えよう!30種夏の昆虫:2回、32人) 家族で学ぶ農体験講座(9月までに延べ4回) あぐりツアー“横浜農業探検隊”開催(2回) 子どもアドベンチャー2014「横浜の環境を知ろう!～生きものつながりを学ぼう～」(2日間で620人) 環境科学研究所施設公開(230人) 	<ul style="list-style-type: none"> 農と緑のふれあい祭り(約13,000人) よこはま食と農の祭典2014(約6,000人) よこはま森の楽校(約2,400人) 森の楽しみづくり(自然体験など:11月までに12回、延べ約1,200人)※森の楽校を除く 森の中のプレイパーク(11月までに5回、延べ99人) 森に親しむウォーキング(11月までに3回、77人) 間伐材のクラフト教室(11月までに8回、延べ約930人) 馬車道まつり木のマイスプーンづくり教室(200人) 人生記念樹配布(18区、4591人) 屋上農園見学会(戸塚区庁舎、15人) 海から見よう!! 京浜の森と工場夜景(46人) 森を育む人材の育成事業(森づくりボランティア講座等:8回、143人) 家族で学ぶ農体験講座(9月までに延べ5回) 落ち葉感謝祭 みなとみらい農家朝市収穫祭 チューリップの球根植え付けイベント(513人) 「横浜元町霧笛楼」総料理長 今平氏による地産地消・食育料理教室(47人) 第43回 横浜花き展覧会(約500人) 	<ul style="list-style-type: none"> 森の楽しみづくり(自然体験など:3月までに12回予定) 森の中のプレイパーク(3月までに5回予定) 森に親しむウォーキング(3月までに6回予定) 間伐材のクラフト教室(3月までに52回予定) 横浜地産地消フォーラム 金沢動物園開園感謝祭 京浜の森づくり事業ドングリ学校(1回、苗木200本植樹予定) 森を育む人材の育成事業(リーダー養成講座等:7回予定) あぐりツアー“横浜農業探検隊”開催(2回予定)
環境創造局	<ul style="list-style-type: none"> 寺家ふるさと村四季の家(野草観察会やガイドツアーなど)(6月までに7回、延べ112人) にいほり山山交流センター(生き物調査など)(6月までに2回、延べ250人) 環境活動支援センター(昆虫観察会など)(6月までに5回、延べ125人) 舞岡ふるさと村虹の家(新緑ガイドウォーキングなど)(6月までに5回、延べ76人) 自然観察センター(体験学習向け行事など)(6月までに5回、延べ467人) 	<ul style="list-style-type: none"> 寺家ふるさと村四季の家(野草観察会やガイドツアーなど)(9月までに14回、延べ185人) にいほり山山交流センター(生き物調査など)(9月までに6回、延べ300人) 環境活動支援センター(昆虫観察会など)(9月までに21回、延べ753人) 舞岡ふるさと村虹の家(新緑ガイドウォーキングや探鳥会など)(9月までに9回、延べ109人) 自然観察センター(体験学習向け行事など)(9月までに10回、延べ1198人) 	<ul style="list-style-type: none"> 寺家ふるさと村四季の家(野草観察会やガイドツアーなど)(11月までに19回、延べ279人) にいほり山山交流センター(生き物調査など)(11月までに9回390人) 環境活動支援センター(昆虫観察会など)(11月までに30回、延べ1482人) 舞岡ふるさと村虹の家(新緑ガイドウォーキングや探鳥会など)(11月までに12回、延べ144人) 自然観察センター(体験学習向け行事など)(11月までに12回、延べ1244人) 	<ul style="list-style-type: none"> 寺家ふるさと村四季の家(野草観察会やガイドツアーなど複数回実施予定) にいほり山山交流センター(生き物調査など複数回実施予定) 環境活動支援センター(昆虫観察会など複数回実施予定) 舞岡ふるさと村虹の家(新緑ガイドウォーキングや探鳥会など複数回実施予定) 自然観察センター(体験学習向け行事など複数回実施予定)

交通広告(市営交通、京急線、相鉄線、みなとみらい線、シーサイドライン)



若年層や納税者層への広報効果が見込める交通広告を用いた広報を実施しました。私鉄各社のご協力も頂き、10月・11月の「みどりアップ月間」や計画の取組内容をPRしました。



各イベントや企画展示等を通じたPR

年間を通して、各種イベントや図書館等での展示を通じて「横浜みどりアップ計画」をPRしました。特に10月・11月の「みどりアップ月間」には、「農と緑のふれあい祭り」など数多くのイベントを開催しました。



実施主体	4月～6月	7月～9月	10月～11月	12～3月(見込み)
環境創造局	<ul style="list-style-type: none"> ・TVKハマナビでの「みどりアップ」特集 ・ニッポン放送でのPRCM ・横浜DeNAベイスターズと連携した庁内放送でのPR ・市内各図書館での企画展示 ・インタープリター養成講座(6月までに1回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりアップ計画ポスターを作成し、各区役所や関係施設に配布 ・動物園、水再生センター等での横断幕及びのぼり旗の掲出 ・「横浜みどりアップ」マスコットキャラクターデザイン募集(ポスター、チラシを作成し、区役所や市立小中学校等へ配布) ・水再生センター見学者へのリーフレット配布 ・インタープリター養成講座(9月までに3回) ・図書館での二十四節気パネル展示(9月までに2回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境活動支援センター及びウェルカムセンターでの横断幕及びのぼり旗の掲出 ・クロスパティオ展示(10月、11月に各1回ずつ) ・市民広間での展示 ・「緑地保全制度のご案内」リーフレットの作成(3,000部印刷、土地所有者、区税務課及び区政推進課等へ周知) ・インタープリター養成講座(11月までに8回) ・図書館での二十四節気パネル展示(11月までに3回) ・広報ラジオ【YOKOHAMA MY Choice! 11/9(月)、ようこそ横浜(11/14(金)市長がPR、10/31(金)・11/7(金)アナウンサーがPR】 ・広報テレビ TVK「ハマナビ」11/22(土)ランチのふるさと(地産地消(食と農の祭典含む)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館での二十四節気パネル展示(3月までに6回) ・「横浜みどりアップ」マスコットキャラクター投票
	<p>動物園、水再生センター等での横断幕及びのぼり旗の掲出</p> <p>動物園や水再生センター等、市民が訪れる場所に横断幕やのぼり旗を掲出し、計画をPRしました。</p> 	<p>マスコットキャラクター</p> <p>更なる広報・PRの為、「横浜みどりアップ」のマスコットキャラクター作成を進めています。デザイン募集では、531点の応募を頂きました。今後、キャラクター及びその名称を決めていく予定です。</p>		
通年事業	<ul style="list-style-type: none"> ・メールマガジンの発行(年32回、登録数:合計約5,500件[11月時点]) ・地域緑メールニュースの発行(3回、登録数:合計約20件[11月時点]) ・ポスター・横断幕の掲出 ・事業パンフレット・チラシ等へみどりアップ計画や横浜みどり税を記載することで周知 ・ツイッターを活用したイベント周知 ・HP等を通じた事業実績の報告、イベントやボランティアの周知等 ・森のニュースレター発行(年4回) ・市民農業大学講座(一年次10回79人、二年次10回52人) ・緑地保存地区及び源流の森保存地区の新規指定地への標柱設置 ・緑化地への表示板掲出 			
広報誌等	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜みどり税PRチラシの発行(60,000部) ・納税通知書等を通じた個別PR 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報よこはま区版(港北区[区内の事業紹介]、戸塚区[特集ページでの区内の事業紹介及び農業特集]、都筑区[区内の事業紹介]) ・税務協力団体等広報紙への広報掲載(法人会、青色申告会、税理士会等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人市民税申告書への広報チラシ同封(例月、11月から実施、26年度予定件数:20,000件) 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報よこはま区版(戸塚区[緑化助成等の事業紹介])
	<p>横浜みどり税PRチラシの配布(通年)</p> <p>「横浜みどり税」の目的や内容を市民の皆さまに分かりやすく伝えるため、広報用チラシを作成し、各区税務課等を通じて配布しました。特に秋の区民祭りでは、「横浜みどりアップ計画」の概要や実績を紹介するリーフレットと合わせて、多くの市民の方に手に取って頂きました。</p> 			
財政局・区役所等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材を使ったクラフト教室(区役所等主催で6月までに8回、延べ395人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材を使ったクラフト教室(区役所主催で9月までに25回、延べ1,285人) ・子どもアドベンチャー2014「税金を知ろう!～税のしくみと使いみち～」(2日間で300人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・里山の魅力発見!クイズラリー(434人) ・間伐材を使ったクラフト教室(区役所等主催で11月までに39回、延べ3,080人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材を使ったクラフト教室(区役所等主催で3月までに52回を予定) ・租税教室(租税教育推進協議会主催)(1月～2月)
イベント	<p>各区区民祭り(9月～11月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つるみ臨海フェスティバル(約51,000人) ・中区区民まつり「ハローよこはま2014」(約180,000人) ・ほどがや区民まつり(60,000人) ・金沢まつりいきいきフェスタ(約140,000人) ・青葉区民まつり(約50,000人) ・栄区民まつり(約30,000人) ・神奈川区区民まつり(約81,000人) ・南まつり(2日間で約50,000人) ・旭ふれあい区民まつり(約55,000人) ・ふるさと港北ふれあいまつり(約80,000人) ・都筑区民まつり(約195,000人) ・戸塚ふれあい区民まつり(約25,000人) ・西区区民まつり(約33,000人) ・こうなん子ども ゆめワールド(約) ・磯子まつり(約50,000人) ・緑区区民まつり(約20,000人) ・泉区民ふれあいまつり(約30,000人) ・瀬谷フェスティバル(約60,000人) 			
	<p>各区区民祭りでの広報</p> <p>多くの来場者がある秋の区民祭りを活用し、各区税務課等と連携し「横浜みどり税」及び「横浜みどりアップ計画」の広報・PRを実施しました。</p> 			
企業・市民団体等と協働	<ul style="list-style-type: none"> ・季刊誌みどり春号(記事掲載、13,600部、横浜市緑の協会) ・そごう等と連携したマルシェの開催 ・大学、農協、飲食店との連携によりレシピ考案 ・ふるさと村・恵みの里農業教室等(舞岡、田奈、新治、都岡、柴)(6月までに累計24回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・かんきょう横浜 7月号(記事掲載、環境保全協議会) ・かんきょう横浜 9月号(記事掲載、環境保全協議会) ・鴨居駅マルシェ(9月開始で原則月1回開催) ・横浜農協・田奈農協共催横浜夏季果樹持寄り品評会 ・横浜市園芸協会浜なし持寄り品評会 ・横浜産野菜を使用したランチパックの発売 ・ふるさと村・恵みの里農業教室等(舞岡、田奈、都岡、新治、柴)(9月までに累計46回) ・横浜線エキナカ店舗での地産地消キャンペーン ・大さんばイベント「ヨコハマ海の青と都市の緑を守るフェア」 	<ul style="list-style-type: none"> ・季刊誌みどり 秋号(記事掲載、13,600部、横浜市緑の協会) ・農委だより 11月号(記事掲載、農業委員会) ・横浜農協秋季果樹持寄り品評会 ・横浜市園芸協会横浜花き展覧会 ・よこはま畜産まつり ・みなとみらい農家朝市収穫祭(朝市は毎月開催) ・横浜駅マルシェ(中央北改札・西口ロミネ) ・ふるさと村・恵みの里農業教室等(舞岡、田奈、都岡、新治、柴)(11月までに累計74回) ・里山オリエンテーリング～オリジナルのあかりを作ろう～(46人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと村・恵みの里農業教室等(舞岡、田奈、都岡、新治、柴)で実施予定) ・地産地消フォーラム
広報誌、イベント等	<p>企業と連携した取組</p> <p>企業と連携し、地産地消の推進を目的として、横浜産の野菜を使用した商品の企画・開発を行いました。</p> 			
市民推進会議	<ul style="list-style-type: none"> ・みどり税を活用した現地調査(南部方面) ・みどり税を活用した現地調査(北部方面) ・広報誌「みどりアップQ」1号(21,000部) ・広報誌「みどりアップQ」2・3号 			